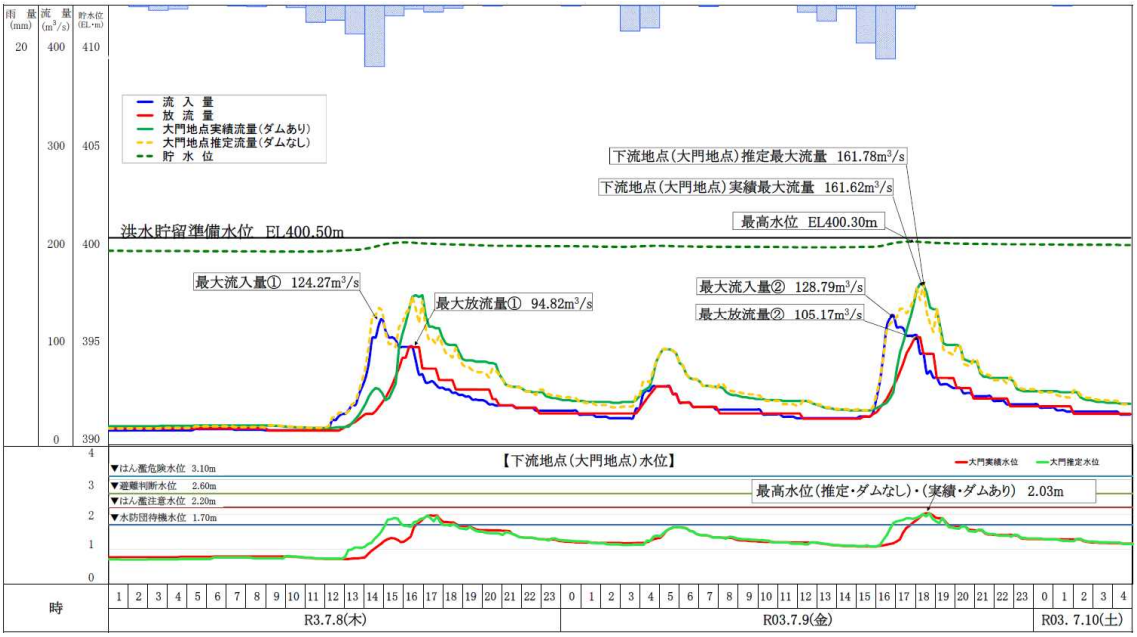
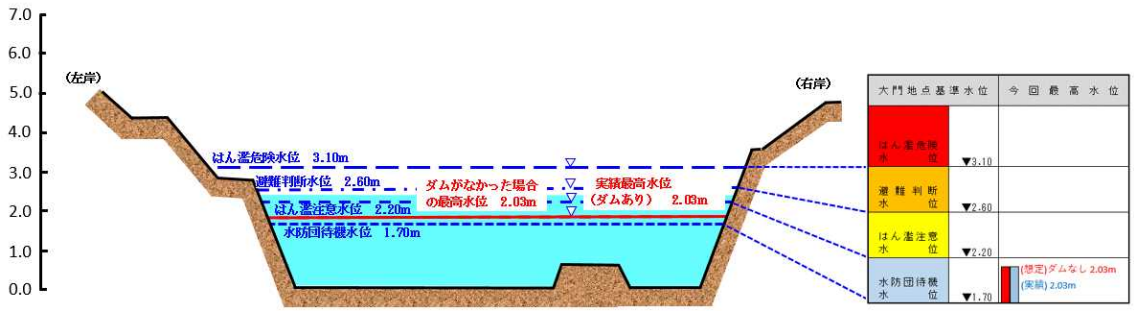
７月８日、９日の降雨による阿木川ダムの防災操作

〇活発化した梅雨前線の影響により阿木川ダム流域で降雨（降り始めから約１２６ｍｍ）があり、最大毎秒約１２９立方メートルの流入を記録しました。
〇阿木川ダムではダムに流れ込む水の一部を貯める防災操作を実施し、約１０６，０００立方メートルの水を貯留しました。

阿木川ダム防災操作状況図



下流地点（大門地点　阿木川ダム下流約２．５ｋｍ）の水位低減効果